

演 題 名	牛白血病の浸潤状況と清浄化に向けた課題		
発表者氏名	竹谷 祐彰	所 属	伊那家畜保健衛生所
<p>H21年県外導入を行っている酪農家5戸で飼養する乳用牛293頭を対象に牛白血病（BL）抗体検査を実施し、抗体陽性率3.9%～29.4%、合計53頭（18.1%）の陽性を確認。管内に広いBLの浸潤が思料され、県外からの導入牛等の抗体検査成績（H21年～H23年）を分析。導入牛は205頭中21頭（10.2%）に陽性、県外への預託時に抗体陰性であった102頭については約8カ月間の預託後9頭（8.8%）に陽性が確認された。このことを踏まえ今後の清浄化対策に資するため、酪農家（50戸）に意識調査を行った。その結果、①BL清浄化に積極的に取り組みたい②導入、預託前後のBL検査結果等状況を承知していきたい③BLに特別関心が無い、の3つのグループに分類された。さらに団体職員、獣医師、関係機関にBLに対する考え方、農家へのBL対策についての指導状況等聞き取り調査を実施した。以上のことから、今後の清浄化対策の指導方策としては農家へのBL対策の啓発をさらに図りつつ、農家の実情に照らして取り組む必要性が認められた。</p>			